

令和4年度事業計画

1. 基本方針

3年越しの新型コロナウイルス感染症のピークアウトが未だ見えてこない現状の中、事業運営において先行き不透明な時期がしばらく続くものと予想されます。

会員数においては、企業における雇用延長により60歳前半の入会が大きく減少し続けています。また、入会動機でも、家計の補填など「経済的理由」が増加傾向を示し、「生きがい作り」や「社会参加」、「地域貢献」が減少し、会員の就業意識の変化が表われています。

さらに、事業環境においても新型コロナウイルス感染症の影響を受けた発注者も多く、就業会員数の縮減や時間短縮などにより受注は減少しています。

加えて、広報紙配布業務の一部である配送部分が無くなることにより、西宮市の発注以外の広報紙配布業務の受注が大幅に減少します。

これらの事業環境の変化及び令和3年度実績を踏まえ、今年度の事業高目標は、昨年度目標より4千万円減の6億6千万円と予測して事業運営を進めてまいります。

新型コロナウイルス感染症が続く中、2年間停滞してきた事業取組みを追求し、就業拡大、会員増強、広報活動、地区活動などウイズコロナを旗印に出来る範囲での活動に努め、経費の適切な支出に努めます。

市民のみならず、会員からも「シルバー人材センター」が在って良かったと思われるよう魅力ある強いシルバーを目指します。

2. 基本目標

(1) 会員数 目標：2,300人

コロナ禍により入会説明会の中止や人数制限をしいられる中、会員募集ポスターの掲示、会員募集チラシの新聞折込、翔アップの全戸配布等を実施しました。

令和3年度3月末会員数は、目標の2,300人を下回りますが、令和2年度末会員数を上回る見込みです。

本年度もコロナ禍の影響、定年延長の影響から、入退会者数に厳しい状況が予測されますが、令和4年度末会員数の目標を前年度同様の2,300人とします。

(2) 就業率 目標 : 80%

コロナ禍に負けず、一人でも多くの会員に就業機会を提供できるよう就業相談会の定例化を継続し、コロナ感染症の状況に合わせ就業に関する講習会、研修会による会員の意識の向上を目指し、本年度も就業率80%以上を目指します。

(3) 事業高 目標 : 6億6,000万円

コロナ禍の影響により受注の制限や契約終了により、令和3年度の事業高は広報紙配布業務を除き減少しました。本年度もその影響が予測されること、その上に広報紙配布業務の一部である配送業務が無くなることの影響もあり、事業高は大きく落ち込むものと予測されます。そこで令和4年度の事業高目標を6億6,000万円とします。

3. 具体的な取組み

(1) 会員拡大と就業意識の向上【会員増強委員会】

① 基本方針

会員拡大と会員の就業意識の向上に取組み、顧客満足度の向上を目指します。

② 具体的な取組み

a) 新入会員の拡大

- ・新型コロナウイルス感染症の状況に合わせ、人数制限等に配慮した安全な環境下で入会説明会を適宜開催します。
- ・入会希望者への説明会開催前出席勧奨（連絡）を進め入会率の向上を図ります。
- ・入会説明会において就業体験発表を継続します。
- ・出前入会説明会実施の方向で検討します。
- ・会員の友人・知人への入会促進に取り組みます。
- ・入会勧奨チラシの新聞折込みと各施設へのチラシ設置・ポスター掲示を適宜行います。

b) 未就業会員への就業促進活動

- ・家事援助・清掃業務等の一人就業職種の情報交換や就業意識向上のための交流会を適宜開催します。
- ・未就業会員に対し就業意欲の向上及び就業マナーの向上につながる講

習会の開催を検討します。

c) 女性会員の活躍の場の拡大

- ・女性会員が委員会活動・体験談発表・講師等で活躍できる機会を設け、女性委員、女性理事の増員を目指します。
- ・「女性の集い」の実施に向けた検討を行います。

d) 会員力の向上

- ・仕事に役立つ講習会カリキュラムを見直し、マナー講習の参加義務化を検討します。

(2) 会員の就業ニーズに合う就業先開拓活動の推進【就業開拓委員会】

① 基本方針

会員の就業ニーズと力量にあった職種について、PR活動を中心に就業開拓に取り組みます。

② 具体的な取組み

a) 広報・PR活動

- ・PRチラシ等の配布、新聞折り込みを複数回行います。
- ・各種イベント、フェア等でセンターの認知度向上ならびに就業機会拡大のためPRチラシの配布を行います。

b) 就業先開拓活動

- ・前年度、前々年度に訪問した事業所等で、シルバー人材センターに対し興味を持って頂いた所に、就業内容提案書の手紙発送を行います。
- ・新たな活動方策として、発注候補先に仕事の需要の見込み等を調査し、シルバー人材センターで対応可能な職種を提案する検討を行います。

(3) 健康で安全に就業できる環境づくり【安全・適正委員会】

① 基本方針

「健康維持」と「安全就業」を基本に、会員の健康意識の向上と安全就業に取り組めます。また、適正就業の維持に努めます。

② 具体的な取組み

a) 「健康維持」と「安全就業」

- ・新型コロナウイルス感染症に対応した日常生活への呼びかけを行います。
- ・フレイルへの知識を深め、介護予防への取組みを行います。
- ・事故が起きた場合、会員への適切な対応と現場調査等を行い、事故の再

発防止のための啓発に努めます。

- ・安全就業に対するパトロールを実施します。
植木の剪定現場及びグループ就業現場のパトロールを強化し、安全就業基準の遵守に努めます。安全就業基準を守れていない会員には適切な指導を行います。
- ・月報に安全と健康の啓発記事及び事故発生状況と事故に対する注意喚起の記事を掲載し会員へ発信します。
- ・高齢者健康診断の受診勧奨を行います。
- ・地区開催の安全・健康に関する行事を支援します。
交通安全講習会、救命講習会、健康講座等
- ・自動車運転「チャレンジ100」無事故運動へ参加します。
- ・シルバーフェアなどイベントに合わせて「体力測定・健康相談」の実施を検討します。

b) 適正就業の維持

- ・関係法令を遵守し、「適正就業ガイドライン」「適正就業基準」に沿った取組みを事務局と連携して進めます。

(4)地区地域班活動の活発化【地区活動委員会】

① 基本方針

地区地域活動にかかわる情報交換の機会を増やし、地区組織、地区会員活動の活発化や課題解決への支援を行います。

② 具体的な取組み

a) 地区地域班活動の活発化

- ・引き続き各地区役員会を訪問し、地区間の連絡調整に努めます。
- ・各種イベントの開催や、居場所づくり等に関する情報交換と支援を行い、会員の地区地域班活動への参画意識の向上に努めます。
- ・班活動の在り方と、班長・副班長の役割について検討します。

b) 地区事業の運営体制の安定化

- ・広報紙配布事業の新体制移行に伴う運営の安定化に努めます。
- ・公園パトロール充実を図るため、「公園パトロール担当者」の設置について引続き検討します。

d)合同清掃ボランティアの実施

- ・合同清掃ボランティア実施のため、準備・調整を進めます。

(5) 情報受発信の強化【広報委員会】

① 基本方針

センターの認知度向上のため、積極的な広報活動を推進します。

② 具体的な取組み

a) 会員向け情報発信

- ・センター活動を掲載した月報「シルバーにしのみや」を毎月1回発行します。

b) 全市民向け情報発信の拡充

- ・市民・事業所を対象にセンターのPR紙「翔アップ」の発行を継続し、市内全域に配布し、センターのイメージアップを図ります。
- ・多様な広告媒体を活用しセンターの認知度アップを図ります。
- ・市内190カ所の市の掲示板にポスターを作成し掲示します。

(6) 組織活動の活発化ならびに地域貢献活動の強化【イベント推進委員会】

① 基本方針

会員が主体となった会員活動及び社会貢献活動を推進します。

② 具体的な取組み

a) 会員や市民参加のイベントを推進

- ・コロナ禍の状況に合わせ、健康増進と親睦を兼ねた「グラウンドゴルフ大会」や「市民参加可能イベント」の開催を検討します。

b) 社会貢献活動

- ・インクカートリッジ&ベルマーク収集は引続き実施します。
- ・「こども工作教室」「ぴよぴよサロン」「こども将棋大会」「ヒロタ de うたごえ」等、新型コロナウイルス感染症の状況に合わせ、地域貢献活動は引き続き研究・検討します。
- ・その他、必要とする災害支援募金活動にも取り組みます。

(7) 会員への就業機会提供の推進【就業拡大チーム】

① 基本方針

事務局との連携により新入会員や未就業会員との個別面談による就業促進に努めます。

② 具体的な取組み

a) 未就業会員への就業提供の推進

- ・センターで開催の定例就業相談の継続。(目標：毎週月曜日)
- ・各地区での出前相談会については、地区の要請に応じて開催します。
- ・未就業会員の、就業に対する不安や仕事の内容などについての相談に対応します。
- ・月報の「お仕事案内」を充実し、就業相談への参加を呼びかけます。

b) 既存就業先での交代会員発掘の円滑化

- ・職種単位、就業グループの就業状況を把握し、希望会員への交代の円滑化を図ります。

c) 新入会員の就業機会の確保・拡大

- ・新入会員の希望職種ニーズを把握し、事務局と連携し早期に就業機会の確保に努めます。

(8) 組織活動の活発化【理事会】

① 計画、取組みへの実効性

- ・コロナ禍による影響及びその他の要因によって予測される事業高の減少に対応した事業運営を行い、本年度事業計画を着実に進め、年度目標に近づけるよう努めます。

② 関係諸団体との連携

- ・兵庫県、西宮市、全国シルバー人材センター事業協会、兵庫県シルバー人材センター協会からの指導と助言を受けます。
- ・近隣シルバー人材センター、先進シルバー人材センターの情報収集に努めます。
- ・西宮市社会福祉協議会、西宮商工会議所、西宮高齢者事業団等の関連機関との連携を図ります。

(9) 事務の効率化と職員の人材育成【事務局】

① 兵庫県シルバー人材センター協会と連携した事業への取組み

- ・一般労働者派遣事業…兵庫県シルバー人材センター協会が実施する一般労働者派遣事業(シルバー派遣事業)の実施事業所として、高年齢者の就業に適した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る雇用を希望する高年齢者に、シルバー派遣事業を実施します。
- ・有料職業紹介事業…兵庫県シルバー人材センター協会が実施する有料職業紹介事業の実施事業所として、高年齢者の就業に適した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る雇用を希望する高年齢者に、職業紹介事業を実施します。

② 効率的な事務局業務の推進

- ・業務事務システムのより効率的な活用を進めます。
- ・各種研修会への参加と事務局内での勉強会により職員の育成を行います。
- ・経費の支出においては、節減に努めます。
- ・会員への情報発信手段として、「月報」の記事、「お仕事の案内」、「ショートメッセージ」等を活用し、適切な情報提供を行います。

③ 理事会、委員会、地区地域班との連携強化

- ・理事会、委員会と連携し円滑な事業運営を支援します。
- ・広報紙配布事業、公園遊具安全点検事業の円滑な運営を図るため、地区地域班と連携し支援を行います。